

# 日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社  
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4  
編集 営業 ☎03-3820-3500  
FAX03-3820-3519  
総務 販売 ☎03-3820-3511  
FAX03-3820-3518  
http://www.n-mokuzai.com/  
eメール info@n-mokuzai.com  
購読料 1ヵ月 6,000円  
©日刊木材新聞社 2013  
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布  
は、著作権の侵害にあたり違法です。

木になる情報  
発信中  
木材建材ウィワリー  
Japan Lumber Reports

## 屋根、外壁、雨といのケイミュー

KMEW  
ケイミュー株式会社  
(旧 クボタ松下電工外装株式会社)  
www.kmew.co.jp/

## 外皮・設備の仕様基準と 簡易計算法まとまる

1月末に告示された新しい住宅・建築物の省エネルギー基準について、12日に経済産業省で開かれた合同会議で、外皮・設備の仕様基準及び簡易計算法がまとまった。今後、パブリックコメントを経て、住宅の省エネルギー基準と同じく、10月に施行される予定だ。

### 改正省エネルギー基準

#### 開口部比率大なら仕様強化

新しい省エネルギー基準は、外皮(躯体)の断熱性能を、建築物全体の一次エネルギー消費量を基準として示している。これらを一棟平均熱貫流率UAで表す計算方法は、別記に示されている。開口部比率の懸念から、業界団

体等は基準達成のため必要な材料の仕様基準を求めている。今回決定したのはその仕様基準と、これとは別に認定低炭素住宅の申請にも使える簡易な

#### 計算方法

仕様基準のなかで、断熱材が担当する天井または屋根、壁、床の仕様については、現行の基準値と同じ熱貫流率または断熱材の熱抵抗値が示されることになる。地域区分と建築物の構造、断熱材の施工

### 集成杉・松・唐松

各県産材ご用命下さい  
TSC株式会社 ティ・エス・シー  
〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-53  
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349  
ホームページ http://www.syusei-tsc.com

### 主な記事

- ▽2面 DKSHジャパン C/LTによる住宅パナール工場見学
- ▽3面 建材商況
- ▽4、5面 東海版 地域プレカット工場
- ▽6面 統計・指標
- ▽7面 会社特集 キーテック創業55年 構造物LVLで次世代建築を担う

方法(充填又は外張)によって、断熱材の種類と最低厚さを示した仕様適合チェックシートも作成される予定だ。

開口部については、現行の仕様基準と同じ基準値に加え、開口部比率が大きい場合はその仕様を現行より強化、逆に比率が小さい場合は現行より仕様を緩和できる内容になる。例えば開口部比率が大きい場合、従来はアルミサッシと複層ガラスで基準をクリアできたが、新しい基準値ではLow-E複層ガラスでなければ基準をクリアできない。開口部比率に依りて3つの区分

#### 省エネ等級に 等級5を検討

会議ではこのほか、住宅性能表示基準に改正内容を反映させる検討案も報告された。現行の性能表示では省エネルギー対策等級は次世代省エネ基準相当が等級4で最高レベルとなっている。省エネ基準改正に伴い、13年施行の省エネ基準相当を等級4とするほか、低炭素基準相当を等級5とする案が検討されている。内容は今後審議され、経過措置も含め改正対応に必要な期間が設けられる予定だ。

CLTは欧州の木造高層建築などに使われている集成材パネルで、日本でもさきごろJAS規格案がまとまり、実用化に向けた準備が進められている。耐震性が高く、施工が合理的なうえ、材料自体が断熱材を含んだパネルの役割を果たしており、中高層のRC、S造の需要を取り込めると期待されている。

## CLT、設備CADの開発へ 反動減対策として「総合化」

### 反動減対策として「総合化」

#### ネットイーグル

同社では欧州の加工機にCAD/CAM対応するソフトの開発に着手しており、既に参入を計画する製造メーカーやプレカット、建

設会社との打ち合わせが進んでいる。CLTのプレカットは設備配管や電気配線用の穴開けが不可欠で、構造と設備の設計

化も計画している。「いまやほとんどの構造図はプレカットが作成しているが、図面と現場の整合性が重視される非住宅物件等

る(祖父江社長)。当然、図面を描けば加工までがプレカットの新たな事業領域となる。同社は提案型のCADベンダーとして常に

機能を開発し、木造建築の合理化、技術革新を担っていく。当社の今期のバージョンアップ開発でも大幅な機能向上を計画しており、総合力と技術力をさらに強化する」と話す。

### AWAJI Prefloor System

最新技術を結集した防振ゴム  
プレフローア®Eシリーズ  
高性能・低コスト!!  
淡路技建株式会社  
TEL.029-873-4702 FAX.029-874-4075  
http://www.awaji-giken.co.jp

## 日本の伝統色

季節の色を愛で、その組み合わせや微妙な違いを愉しんできた日本人。そんな日本人が大切にしてきた豊かな色彩のなかから、いまの暮らしによく映える色を床材に取り入れました。

国産樟ツキ板に3柄、国産栗ツキ板に4柄をご用意しています。

紺鼠色 (konjuzukuro)  
桜色 (sakura-iro)